

8/18 四国4県防災航空隊合同訓練



訓練は、本市の山間部で大規模な地滑りにより複数の負傷者が発生し、本市消防本部が航空隊の出動を要請したとの想定で行われ、四国4県のヘリコプター4機がやまじ風公園に集結しました。各県の航空隊は、訓練内容に沿って要救助者を機内に収容し、新居浜市の国領川河川敷に搬送しました。

8/18 国体協力会 花いっぱいリレー運動出発式



花いっぱいリレー運動は、国体協力会の花いっぱい運動の一環として実施したもので、太陽の家で育てられた花の苗を各国体協力会へリレーし、育ててもらい取り組みです。この日はコリウス、ニチニチソウ、マリーゴールドなどの苗約1万本が、市内20地区の国体協力会に届けられました。

8/19 ハニカムペーパーで遊ぼう



紙産業技術センターで、体験教室「ハニカムペーパーで遊ぼう」が行われました。ハニカムペーパーは、何枚もの薄い紙を交互に貼り合わせ、広げると蜂の巣（ハニカム）のように見えるもので、参加した親子連れなど約30人は、職員に教わりながら思い思いの作品づくりを楽しみました。

8/19 森信雄講演会 「弟子とともに棋士生活41年」



本市出身の将棋棋士・森信雄七段の講演会が三島図書館で行われ、映画化された「^{きとし}聖の青春」の主人公にもなった故村山聖九段をはじめ、多くの弟子たちとのエピソードなどを話しました。講演会終了後に行われた指導対局では、子どもたちが目を輝かせながら森さんと将棋を指しました。

8/20 井村雅代講演会 「愛があるなら叱りなさい」



市民会館川之江会館であった講演会では、シンクロナイズドスイミング日本代表ヘッドコーチの井村雅代さんが、オリンピックでの経験談や選手の育成方法について話しました。井村さんが語る実体験に、約340人の来場者は熱心に聞き入っていました。

8/21 「A' Design Award2017」パッケージ デザイン部門で金賞を受賞！



アートディレクター・高橋祐太さん（土居町中村）が、国際的デザイン賞「^{エーダグッシュ デザイン アワード}A' Design Award2017」のパッケージデザイン部門で、金賞を受賞しました。受賞作品は、土居町の上天満太鼓台から制作を依頼されたギフトタオルで、日本の伝統文化と現代性の卓越した融合が評価されました。



8/26・27 上分地区防災キャンプ



災害から身を守るため、1泊2日の避難生活体験などを通して、災害発生時や事後の行動について理解を深めてもらおうと、8月26日（土）と27日（日）に上分小学校で開催されました。児童と保護者、地域住民らは、話し合いや危険箇所マップ作りなどを通して、防災意識を高めました。

8/26 第13回学校給食米収穫祭



土居町蕪崎で、4月に小学生たちが田植えをし立派に実った稲を、約350人の市内小学生や保護者たちで刈り取りました。また、JAうまアグリセンターで昔の農機具体験をした後には、炊き立ての給食米でおにぎりパーティーを行い、おいしいお米を参加者全員で味わいました。

8/26 中曽根公民館落成式



式典には、関係者や中曽根町の住民など約100人が参加し、新しい公民館の事業概要の報告などがありました。

篠原市長は、「中曽根地区のみなさんの生涯学習の拠点として、どんどん利用していただきたい」とあいさつしました。

8/26 愛顔つなぐえひめ国体 四国中央市開催直前イベント



イオン川之江店駐車場で、開幕直前となったえひめ国体のPRイベントが行われました。日没後には、市内20地区で採火された炬火を一つにする炬火集火式が行われ、三島高校3年生の青木ちひろさんが「紙の町 未来へつなぐ 希望の火」と名付けた「四国中央市の火」が誕生しました。

8/27 翠波高原コスモスまつり 2017



コスモスの名所・翠波高原では、色とりどりのコスモス約30万本が見頃を迎え、多くの家族連れなどが園内を散策していました。この日は、ニック・マungaさんのアフリカステージやトントン紙相撲、お楽しみ抽選会などが行われ、来場者は、イベントやバザーなどを楽しみました。

8/27 鐘おどり～山里に響く^{かね}の音～



新宮町上山の大西神社境内では、総勢22人の踊り子が、^{かね}と太鼓の音に合わせて、300年余り受け継がれてきた伝統の踊りを勇壮華麗に披露しました。この日も残暑が厳しい一日でしたが、訪れた多くの観客たちは、鉦や太鼓の音が響く山里の風を感じながら、夏の終わりを過ごしました。

9/3 四国中央市防災訓練



巨大地震により各所で甚大な被害が発生したと想定し、市内全域で防災訓練を行いました。今年の主会場となった土居小学校では、避難者の受け入れをはじめ、さまざまな訓練や体験が用意され、避難してきた住民約100人は、消防団員らの説明を聞き、真剣な表情で訓練に取り組みました。

9/12 新宮幼稚園で魚食普及推進事業



この事業は、川之江漁業協同組合が行っており、園児14人と保護者たちは、漁協職員らの手ほどきを受けながら、親子で協力してアジを三枚におろしたり、かまぼこを作ったりしました。調理後には、自分たちがさばいた魚のフライなどが並んだ「お魚さんまいランチ」を参加者全員で味わいました。

9/8 市内最高齢者にお祝い状を贈呈 ～長寿を祝って～



敬老の日になみ、市内最高齢者の長寿をお祝いしました。市内最高齢の高石イワさん（107歳・土居町津根）と男性最高齢の石田重義さん（105歳・土居町小林）に、それぞれ篠原市長と山本市議会議長からお祝い状やお祝いの品が手渡され、お二人はうれしそうにほほ笑んでいました。

9/13 中学生海外派遣事業結団式



福祉会館で、市国際交流協会（SIFA）の事業でニュージーランドのオレワ校に派遣される、市内中学校（新宮中学校を除く）の3年生18人の生徒らの結団式が行われました。生徒たちは、集まった学校関係者や家族たちの前で、事業に参加するにあたってのそれぞれの決意を述べました。

「秋 本番…いもたきと青空」
9月に入ると、真夏のような日と、これが秋だといような爽やかな日が入り混じる。行事も、敬老会があり、運動会があり、そしていもたきも本番になる。段々と初秋から少しずつ、紅葉、黄葉の季節へと移り変わってゆく。そんな中、今年は、「愛顔^{えがほ}つなく えひめ国体」が開催される。10月に入ると、秋祭りの太鼓の音とともに、にぎやかな世相になることだろう。また一方で、白石徹衆議院議員のご逝去に伴い、本市では、衆議院議員の補欠選挙が10月22日（日）に行われる予定である。地方で行政に携っている我々のような立場の人間からすれば、地域のことや地方のことで、利益誘導チツクに頑張ってくれる国会議員さんは、本当にありがたい。感謝している。そのうえで、大局観を持って、人間として、政治家として成長できる人がいいと思うけれど、何もかもは難しいよね。立候補も試練だとは思いますが、我々有権者も見識と郷土愛を試されていると思う。でもやっぱり、スーッと延びた筋雲のような爽やかさと、吸い込まれるような青空が広がった、そんな秋本番であって欲しいと心底願っている。



市長のひとりごと



四国中央市長
篠原 実

「秋 本番…いもたきと青空」

9月に入ると、真夏のような日と、これが秋だといような爽やかな日が入り混じる。

行事も、敬老会があり、運動会があり、そしていもたきも本番になる。

段々と初秋から少しずつ、紅葉、黄葉の季節へと移り変わってゆく。

そんな中、今年は、「愛顔^{えがほ}つなく えひめ国体」が開催される。

10月に入ると、秋祭りの太鼓の音とともに、にぎやかな世相になることだろう。

また一方で、白石徹衆議院議員のご逝去に伴い、本市では、衆議院議員の補欠選挙が10月22日（日）に行われる予定である。

地方で行政に携っている我々のような立場の人間からすれば、地域のことや地方のことで、利益誘導チツクに頑張ってくれる国会議員さんは、本当にありがたい。感謝している。

そのうえで、大局観を持って、人間として、政治家として成長できる人がいいと思うけれど、何もかもは難しいよね。

立候補も試練だとは思いますが、我々有権者も見識と郷土愛を試されていると思う。

でもやっぱり、スーッと延びた筋雲のような爽やかさと、吸い込まれるような青空が広がった、そんな秋本番であって欲しいと心底願っている。